



「KCAPベンチャー1号ファンド」での投資について ～地域医療連携をITで推進する「メディグル株式会社」へ投資～



京都銀行（頭取 安井 幹也）と京都キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長 山本 洋史）が出資・運用する「KCAPベンチャー1号ファンド」は、「メディグル株式会社」へ投資いたしました。

同社は、超高齢化社会を迎える日本が抱える「大病院への患者集中、勤務医の過重労働、在宅への移行」等の課題解決に向けて、医療を地域全体で考える地域医療連携の推進を目指し、地域の中核病院とクリニックを繋ぐ地域医療連携プラットフォーム「medigle」を提供する企業です。「medigle」は、患者紹介業務のDX化により病院・クリニックの業務効率化を図るとともに、適切な医療機関に患者を紹介することで患者にとってより良い医療アクセスを実現します。

京都銀行と京都キャピタルパートナーズは、今後も成長が期待できる企業への積極的な支援を通じて社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

企業名	メディグル株式会社
代表者	代表取締役 中嶋 秀樹
所在地	大阪市西区江戸堀一丁目22番17号
設立	2022年1月11日
事業内容	地域医療連携プラットフォーム「medigle」の提供

2. 投資について

本件投資により「メディグル株式会社」は、技術開発等を進めてまいります。

3. KCAPベンチャー1号の概要

名 称	KCAPベンチャー1号投資事業有限責任組合 (略称：KCAPベンチャー1号ファンド)
投資対象	関西圏を中心とした革新的な技術・サービスを展開するベンチャー企業 ※以下のいずれかに該当する企業は関西外でも投資いたします。 ・京都銀行および取引先企業の経営課題の改善あるいは新規事業協業等に資する事業を行っている。 ・日本発でグローバルトップが狙える可能性がある事業を行っている。
出 資 者	無限責任組合員（GP）：京都キャピタルパートナーズ株式会社 有限責任組合員（LP）：株式会社 京都銀行
ファンド総額	100億円
京都銀行出資額	99億90百万円
設 立	2024年9月13日
存続期間	12年（2024年9月～2036年12月） 但し合意により3年間の延長可能

以 上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践である SDGs 達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースに SDGs の目標のアイコンを明示しております。

